



梅雨の時期にお勧めの本



梅雨といえばじめじめしていて、気分も上がりませんよね？そんな時は、読書で気分転換しましょう！本との出会いで貴方の考え方や価値観、世界観などの味方が変化するかもしれません。

「この恋は世界でいちばん美しい雨」

著者 宇山佳祐

この小説は、雨がきっかけで恋に落ちた二人のお話です。幸せな時間を過ごす二人に大きな障害が立ちはだかります。特に最後の結末に涙が止まりません!! この本を読んで雨が好きになるかもしれません。



「教室に並んだ背表紙」

著者 相沢沙呼

中学校の「図書室」を舞台にクラスの違和感、未来への不安、友達への劣等感など読書との出会いで変わっていく少女たちの全六編連続短編集です。この本は様々な悩みを持つ少女たちの視線になって読めるのでとても面白いのと自分の為になりなした。



図書室からのお知らせ

1、2年生の皆さんにお知らせです。図書室に夏休みの読書感想文の課題図書が入りました。

「水を縫う」 著者 寺地はるな

「兄の名前はジェシカ」 著者 ジョン・ボイン

「科学者になりたい君へ」 著者 佐藤勝彦

